

キャラクター名  
猫 (名前はご自由に。ねこ、きにしない。)

プレイヤー名

シンドローム	バロール エグザイル	ワークス	レネゲイドビーイングA	カヴァー	猫
オプション		年齢	不明 (推定10歳)	性別	オス
覚醒	死	衝動	解放	初期侵食率	41 %
出自	野良	経験	人とのふれあい	邂逅	保護

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	1	0			3	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	2	0	0			2	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	3		調達		
運転:			芸術:	1		知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品: 首輪	
コネ: 噂好きの友人	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
にぼし	P 感服	N 脅威		
墨谷利絵	P 好意	N 無関心		
夜刀切梅次	P 尽力	N 無関心		
飛田基樹	P 好意	N 無関心		
盃龍走	P 好意	N 無関心		
三上霞	P 好意	N 無関心		
如月時雨	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果:	衝動判定のダイス+Lv個。侵食率でレベルアップしない。							
オリジン: アニマル	1	3	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果:	素手攻撃力+【Lv×2】。エフェクト持続時は素手以外のアイテム使用不可。							
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100	
効果:	対象の判定前に使用。判定を自動失敗にする。1シナリオ1回。							
孤独の魔眼	1	4	オート	視界	効果	自動	-	
効果:	範囲 (選択)、または範囲の攻撃の対象を自分一人だけにする。1シナリオLv回。							
魔人の盾	3	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	ガード値+Lv×10。1シーン1回。							
崩れずの群れ	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	カバリング。行動済みにならない。1メインプロセス1回。							
命のカーテン	1	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	自分から10m離れたキャラクターをカバーできる。1シナリオLv回。							
形状変化: 柔	2	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	シーンの間ガード値を+Lv×2できる。							
グラビティガード	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	攻撃に対するガード値+ (Lv) d10							
斥力障壁	5	2	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	ダメージが適用される直前に使用する。対象が受けるダメージを-[1d+Lv×3]する。1ラウンド1回。							
ディメンションゲート	1	3	メジャー	至近	効果	自動	-	
効果:	どこでもドア。							
ポケットディメンション	1	-	メジャー	至近	効果	自動	-	
効果:	四次元ポケット							
効果:								

○概要○  
3年ほど前にUGNIに保護されたレネゲイドビーイングの猫。模様は茶トラだが、彼のシンドロームのせいに見える度に模様が変わっているような気がする。UGN支部の飼猫という扱いを受けているが、本猫はUGNIは餌場のひとつとしかとらえていないようで、よく外出してはしばらく戻ってこなかったり、ずっと支部の施設内に居座っていたりする。性格は猫特有の気まぐれさこそあれど、本猫が友人と認識した相手にできるかぎりの協力をしたり、心配したりなど優しいところもある。

○保護の経緯○  
3年ほど前、この街では「よくしゃべる猫」の噂がひろまっていた。その猫の風貌は、毛並みが毎回若干変わっているような気がする茶トラの野良猫で、通学路や、猫好きな人がいる家の中庭、いい感じの日向などによく居たようである。その猫にエサをあげると、猫は「うま、うま、」と言いながら食べ、食べ終わった後に「にゃー、うまかった」といって去っていくという。また、この猫の縄張りと思われるエリアでは交通事故が少なく、街の猫好きの間では「この猫はエサのかわりにこの街を見守ってくれている猫神様なのでは？」という噂が広まっていた。この異常事態はレネゲイドに関連しているのではないかと目したUGNIは、噂の猫について調査し、猫の行動ルートを特定。該当の猫を確認し、様々な検査をした。検査中、猫は「やめろ。やめろ。ねこ、はなせ。」と言っていたらしい。検査の結果、この猫はバロール/エグザイルの能力を獲得したレネゲイドビーイングであり、人語の発語はエグザイルの能力を応用したものであることがわかった。また、この猫の縄張り付近で交通事故が少ないのは、猫が「生き物は車に当たると死ぬ。自分は今暇なので適当にどかしてあげよう。」と思い、バロールとエグザイルの能力を使って人々を気まぐれに助けた結果であることがわかった。その後、UGNIは猫を飼猫として保護し、現在に至る。

○戦闘スタイル○